

習志野で育てる

ならしの子育てスタイル導入提案

子育て施策について、本市の特色をまとめた情報発信の必要性を提案し、実現しました。



下記情報を発信しておりますので是非ご覧ください

- 子育てガイド
- 習志野市からのお知らせ(こども・若者)
- 若者ガイド
- 子育てにやさしいまち習志野市
- 習志野市の子育て応援特集 など

ホームページはこちら



5歳児健診開始

子どもやご家族が安心して暮らせる環境づくりを進めています。

詳しくはホームページをご確認ください

- 満5歳のお誕生日を迎えるお子様(年中児)を対象にした5歳児健康診査が始まります。

4・5歳児は、言語の理解能力や社会性が高まる時期です。習志野市では、令和7年度から年中児のお子様を対象に、就学に向けて子どもの特性に早期に気づき、適切な相談支援に繋げることを目的とした5歳児健康診査を実施します。ぜひ、お子様のご成長を確認し、不安の解消や相談の機会として、5歳児健康診査をご活用ください。

ホームページはこちら



習志野で学ぶ

部活動を未来につなぐ

「音楽のまち習志野」として長年続く習志野市管楽器教育研究会などの文化活動を守りながら、子どもたちの活動の場を広げていくことが重要さを提言。2025年9月からは民間委託型の部活動がスタートし、持続可能な部活動の仕組みづくりを進めています。



ICTとキャリア教育で広がる学び

タブレット端末の更新や生成AIの活用など、ICT教育の充実を提案してきました。あわせて、地域や企業と連携したキャリア教育を広げ、子どもたちが社会とつながりながら学べる環境づくりを目指しています。

令和8年度、市立小学校の給食費完全無償化が決定!

習志野で働く

起業・挑戦を応援(未来への投資)

創業時の資金支援など、日本大学生産工学部の起業支援プログラムとの連携が実現。また、商店街や空き店舗、旧モリシアなどの活用を提言し、新しい挑戦が生まれる環境づくりを進めています。



市役所をもっと動ける組織へ

市役所の縦割り構造の改善を提案してきました。部署の横連携を強め、政策の効率化や課題解決を進めるため、市長公室(秘書課・経営デジタル課・シティプロモーション課)が令和8年度から設置予定です。

習志野でつながる

市民活動や地域交流が広がるまちづくりを提案してきました。高齢者の健康づくりや交流の場づくりも大切にしながら、世代を超えて支え合える地域づくりを進めていきます。

市民活動を応援

市民団体への支援制度の見直しや、人と団体をつなぐ仕組みづくりを提案。現在、中間支援機能の令和9年度導入に向けた検討が進んでいます。

地域資源を活かす

谷津バラ園や読売巨人軍発祥の地など、地域資源を活かした取り組みが進んでいます。記念手形の追加や看板設置など、地域の魅力発信が広がっており、イメージ図のように人が集まり、さらに活用される場所へと発展させていきます。



スポーツで広がる交流

「オービックシーガルズ」や「千葉スカイセイラーズ」とも包括連携協定を締結し、スポーツを通じた地域交流も広がっています。



日常に防災を

在宅避難の周知や、習志野わくわくBOSAIフェア(総合防災訓練)など、日常の中で防災意識を高める取り組みを提案し、推進してきました。



習志野市議会中継

習志野市議会では、より開かれた議会の実現をめざすため、本会議のようすをインターネットでライブ中継・録画中継(オンデマンド配信)しています。

「三代川ゆうや」の議会発言はこちら

